

まちづくり交付金 事後評価シート
蓮田市中心市街地地区

平成20年12月

埼玉県蓮田市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	埼玉県		市町村名	蓮田市		地区名	蓮田市中心市街地地区			面積	103ha				
交付期間	平成16年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	2048	国費率	0.4						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路(都市計画道路蓮田駅西口通線、西口区画街路1号、市道8号線)											
			提案事業	なし											
	当初計画から削除した事業		基幹事業	道路(西口区画街路2号)、地域生活基盤施設(総合案内板)、高質空間形成施設(モニュメント)、高次都市施設(地域交流センター)	西口区画街路2号…他の事業で実施することになったため。総合案内板、モニュメント…再開発事業の見直しに伴い延期した。地域交流センター…再開発事業の再検討に伴い削除した。			西口区画街路2号…他の事業で実施するため影響はない。総合案内板、モニュメント…賑わいに影響を及ぼす。地域交流センター…賑わいに影響を及ぼす。							
			提案事業	まちづくり活動推進事業(まちづくり専門家派遣)	蓮田駅西口地区まちづくり協議会の努力で自ら地区計画の素案を作成したため。			実施したため影響はない。							
	新たに追加した事業		基幹事業	道路(都市計画道路前口山ノ内線、市道8号線(前口山ノ内線事業に伴う)、県道東門前蓮田線交差点改良(前口山ノ内線事業に伴う))、地域生活基盤施設(ポケットパーク)	前口山ノ内線、市道8号線・県道東門前蓮田線交差点改良(前口山ノ内線事業に伴う)…駅東西間のアクセスを向上させるため。ポケットパーク…歩行者の憩いの空間の創出のため。			前口山ノ内線、市道8号線・県道東門前蓮田線交差点改良(前口山ノ内線事業に伴う)…目標・指標・数値目標の改善への貢献を見込む。ポケットパーク…目標・指標・数値目標の改善への貢献を見込む。							
			提案事業	まちづくり活動推進事業(沿道景観形成事業)	前口山ノ内線の立体交差事業で出来る歩行者空間に愛着を持ってもらうため。			目標・指標・数値目標の改善への貢献を見込む。							
交付期間の変更		当初			交付期間の変更による事業、指標・数値目標への影響										
		変更													
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ				
	指標1	店舗数	店	187	H14	200	H20	モニタリング	評価値	162	×	あり なし	●	再開発事業延期による影響で駅周辺の店舗減少を食い止めることが出来なかった。	平成22年6月
	指標2	駅へのアクセス時間	分	5	H15	3	H20			3	○	あり なし		事業実施により駅周辺の通過交通や車両滞留が解消された。	平成22年3月
	指標3	人口	人	11,166	H15	11,500	H20			11,063	△	あり なし	●	再開発事業の延期による影響で人口減少を食い止めることが出来なかった。	平成21年5月
	指標4	駅東西間のアクセス時間	分	12	H16	5	H20			5	○	あり なし		事業実施により車両滞留が大幅に解消された。	平成22年3月
	指標5											あり なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ				
	その他の数値指標1	駅西口利用者の安全確保	人	0	H15			モニタリング	評価値	152		あり なし		歩行者・自転車通行路の仮整備により、交通安全性、歩行者の快適性に貢献した。	平成21年3月
	その他の数値指標2	中心市街地人口の割合	%	17.4	H15					17.5		あり なし		中心市街地の基盤整備により、総人口に占める割合の増加につながった。	平成21年5月
	その他の数値指標3											あり なし			
4)定性的な効果発現状況	蓮田駅西口通線の用地確保により、災害時の延焼防止帯としての効果が期待でき、地域の安全性が向上した。														
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等							
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
	住民参加プロセス	再開発区域の北側に隣接した地域の住民の方々で構成された、駅西口地区まちづくり協議会において駅周辺に適したまちづくりのルール作りを検討している。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 連田駅西口地区まちづくり協議会の活動を継続し、住民主体のまちづくりを進める。							
持続的なまちづくり体制の構築	TMO(商工会)が策定するTMO計画と連携を取りながら、中心市街地の活性化に取り組んでいく。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 中心市街地活性化に向けたまちづくり方策について、TMO(商工会)と定期的に意見交換し、まちづくりに反映させる。								

様式2-2 地区の概要

蓮田市中心市街地地区(埼玉県蓮田市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
市民の生活拠点としての役割を高め、中心市街地の賑わいを再生すると共に、街路等の整備改善により交通アクセス条件、交通安全性、歩行者の快適性の向上を図る。	店舗数	単位:店	187 H14	200 H20	162 H20
	駅へのアクセス時間	単位:分	5 H15	3 H20	3 H20
	人口	単位:人	11,166 H15	11,500 H20	11,063 H20
	駅東西間のアクセス時間	単位:分	12 H16	5 H20	5 H20

蓮田市中心市街地地区 (103ha)

<関連事業>
蓮田駅西口第一種市街地再開発事業
A=1.9ha

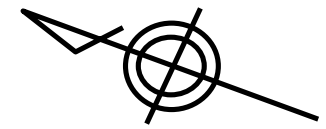
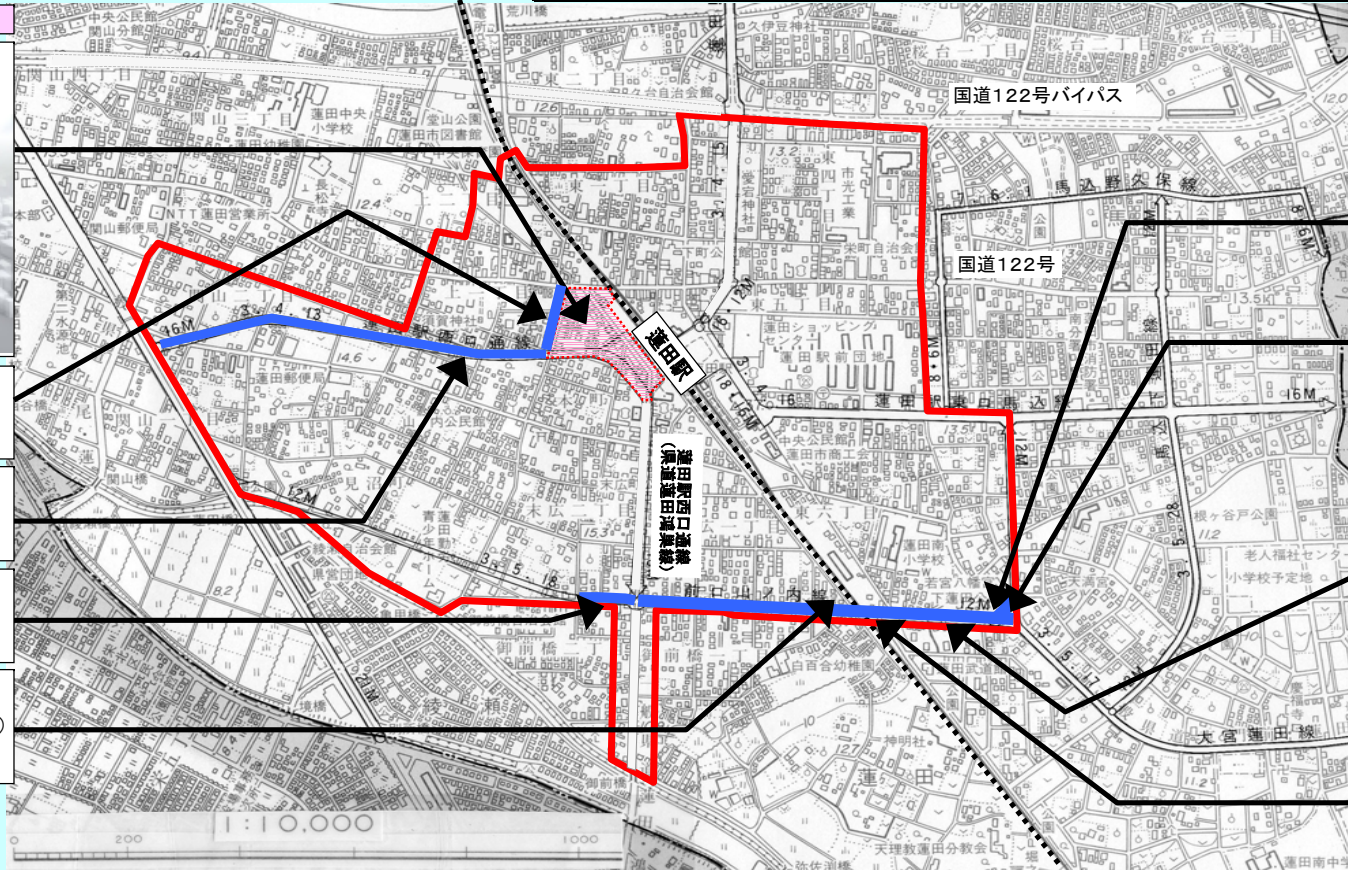


■基幹事業
道路事業
西口区画街路1号 L=120m W=16m
【交通環境の改善】

■基幹事業
道路事業
蓮田駅西口通線 L=710m W=16m
【交通環境の改善】

■基幹事業
道路事業
市道8号線 L=85m W=12m
【交通環境の改善】

■基幹事業
道路事業
市道8号線(前口山ノ内線事業に伴う)階段、ポンプ等
【交通環境の改善、回遊性の向上】



■基幹事業
地域生活基盤施設
ポケットパーク 189㎡
【回遊性の向上】

■基幹事業
道路事業
県道東門前蓮田線交差点改良事業
(前口山ノ内線事業に伴う)
L=145m W=8、14~32m
【交通環境の改善、回遊性の向上】

■基幹事業
道路事業
前口山ノ内線 L=634m、W=12~25m
【交通環境の改善、回遊性の向上】



□提案事業
まちづくり活動推進事業
(沿道景観形成...JRアンダーパスで出来た壁面に小中学生の絵画を飾る。)
L=200m×2
【回遊性の向上】

まちの課題の変化
 ・再開発事業の実施により区域内の利便性は向上するが、区域の外側についてもまちづくりの方策を検討する必要がある。
 ・回遊性のある中心市街地の形成に向け、ハード的な基盤は整備されつつあるが、それを利用する人をいかに駅周辺へ呼び込むかといったソフト的なもの(アイデア)が求められる。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)
 ・駅西口周辺の交通環境の改善(西口通線の整備促進など)
 ・集客拠点の創造や回遊性の向上(再開発事業を中心とした駅周辺の基盤整備、バリアフリー空間の創出...駅のバリアフリー化、安全な通行スペースの確保など、案内板の設置)
 ・事業の実施に当たっては、事業スケジュールを明確にし、適切な進行管理を行う。
 ・市民及びまちづくり交付金評価委員会への情報の提供の充実を図る。
 ・関連事業計画等との整合を図り、まちづくりの総合的な計画とする。
 ・商工会、商工団体、鉄道事業者、自治会、まちづくり協議会などの関連団体と連携を密にする。(まちづくり協議会で再開発区域周辺のまちづくりの方策の検討など)
 ・中心市街地の賑わいを創出する事業(主にソフト事業)の充実を図り、それを評価する指標を検討する。